

医業 経営 情報

REPORT

Available Information Report for
Medical Management

医業経営

2024年決算データからみる

医科診療所 経営実績分析

- 1 2024年 経営実績とその傾向
- 2 2024年 収入上位診療所の経営実績
- 3 2024年 診療科目別経営実績
- 4 2024年 医療法人経営指標分析結果

税理士法人 向田会計

2025
5
MAY

1 | 2024年 経営実績とその傾向

1 | 2024年経営実績の概要

経営実数分析は、決算書に基づいて実数値から経営状況を把握することを目的とするものです。今回抽出したデータは、2024年度に決算を終えた無床診療所393件（医療法人273件、個人開業120件）の主要科目について、平均値を算出しています。

なお、医療法人のデータについては役員報酬を除外、個人データについては専従者給与を同じく除外しています。概況として2024年は診療報酬改定による取り扱いの変更があったものの、全体的には増収傾向となりました。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年	前年対比
I 医業収入	138,393	139,302	100.7%
1. 保険診療収入	119,462	121,413	101.6%
2. 保険外診療収入	16,984	16,114	94.9%
3. その他医業収入	1,947	1,775	91.2%
II 変動費	23,766	24,837	104.5%
1. 医薬品・診療材料費	19,875	21,186	106.6%
2. 検査委託費	3,891	3,651	93.8%
III 限界利益	114,627	114,465	99.9%
IV 医業費用	59,079	61,007	103.3%
1. 人件費	35,645	35,703	100.2%
2. その他固定費	23,434	25,304	108.0%
減価償却費	6,062	5,895	97.2%
地代・家賃	7,593	7,580	99.8%
研究研修費	327	250	76.5%
保険料	3,202	3,089	96.5%
接待交際費	1,077	1,155	107.2%
その他経費	5,173	7,335	141.8%
V 医業利益	55,548	53,458	96.2%

2 | 全体動向と利益の傾向

(1)全体動向

2024年における医科診療所の経営実績は、2023年と比較して増収減益となりました。

今回の調査では、医業収支が黒字診療所は全体の75.6%を占めています。医業収入は

0.7%、うち保険診療収入は1.6%の増加で、変動費は4.5%の増加となりました。また、限界利益は0.1%の減少で、医業費用は3.3%の増加となり、最終的な医業利益は3.8%の減少となりました。詳しくは以下のとおりです。

◆医業収入・費用等全体の傾向

●医業収入

前年対比0.7%増加し、金額にして909千円の増加となりました。保険診療収入は増加し、保険外診療収入、その他医業収入は減少となっています。

●変動費

変動費は前年対比で4.5%の増加となりました。内訳を見ると、医薬品・診療材料費は前年対比6.6%増加し、検査委託費が6.2%の減少となりました。

●医業費用

前年対比3.3%増加し、金額にして1,928千円の増加となり、役員報酬と専従者給与を除いた人件費が0.2%増加しています。その他固定費は、前年対比8.0%の増加となりました。

●医業利益

2024年の平均医業利益は53,458千円で、前年対比3.8%、金額にして2,090千円の減少という結果でした。

(2)利益状況

限界利益は前年対比0.1%の減少、医業利益は3.8%の減少となりました。

■限界利益・医業利益

(単位：千円)

	2023年	2024年	前年対比
限界利益	114,627	114,465	99.9%
医業利益	55,548	53,458	96.2%

3 | 医業収入の傾向

医業収入の実績は、以下のとおりです。医業収入合計では前年対比0.7%の増加でした。うち保険診療収入は同1.6%の増加、保険外診療収入は同5.1%の減少、その他医業収入は同8.8%の減少となりました。

■医業収入

(単位：千円)

	2023年	2024年	前年対比
医業収入合計	138,393	139,302	100.7%
保険診療収入	119,462	121,413	101.6%
保険外診療収入	16,984	16,114	94.9%
その他医業収入	1,947	1,775	91.2%

■医業収入分析

金額でみると、保険診療収入は1,951千円の増加、保険外診療収入は870千円の減少、その他医業収入は172千円の減少となっています。

4 | 医業費用の傾向

(1) 医業費用前年対比

医業費用の実績は、以下のとおりです。変動費合計は前年対比で4.5%の増加、人件費については同0.2%増加しました。その他固定費は8.0%の増加となりました。なお、人件費には、役員報酬及び専従者給与は含まれていませんが、それぞれ個別に集計し、参考データとして掲載しました。役員報酬の母数は273件、専従者給与の母数は84件です。

① 変動費（医薬品・診療材料費・検査委託費）

（単位：千円）

	2023年	2024年	前年対比
変動費合計	23,766	24,837	104.5%
変動費率	17.2%	17.8%	—
医薬品・診療材料費	19,875	21,186	106.6%
検査委託費	3,891	3,651	93.8%

② 人件費

（単位：千円）

	2023年	2024年	前年対比
人件費合計	35,645	35,703	100.2%
（参考）役員報酬	38,564	39,120	101.4%
（参考）専従者給与	7,249	7,041	97.1%

③ その他固定費

（単位：千円）

	2023年	2024年	前年対比
その他固定費合計	23,434	25,304	108.0%
減価償却費	6,062	5,895	97.2%
地代・家賃	7,593	7,580	99.8%
研究研修費	327	250	76.5%
保険料	3,202	3,089	96.5%
接待交際費	1,077	1,155	107.2%
その他経費	5,173	7,335	141.8%

(2) 医業費用の傾向

● 変動費

2024年平均で24,837千円となり、前年と比較すると4.5%の増加となっています。医薬品・診療材料費が前年対比6.6%の増加、検査委託費は同6.2%の減少となっています。

● 人件費

2024年平均で35,703千円、前年対比0.2%の増加となっています。役員報酬は2024年平均で39,120千円、専従者給与は7,041千円となっています。

● その他固定費

2024年平均で25,304千円となりました。前年対比で8.0%の増加、金額で1,870千円の増加となりました。

2 | 2024年 収入上位診療所の経営実績

1 | 収入上位診療所の経営実績の概要

第1章で分析した無床診療所393件（医療法人273件、個人開業120件）の決算書より、医業収入上位20%を抽出し、改めて経営データを集計しました。分析の母数（分析対象数）は79件で、その内訳は医療法人67件、個人開業12件です。なお本分析では人件費から役員報酬と専従者給与は除いています。

■2024年 収入上位診療所比較要約変動損益計算書

（単位：千円）

	2023年	2024年	前年対比
I 医業収入	298,670	311,380	104.3%
1. 保険診療収入	258,510	272,625	105.5%
2. 保険外診療収入	37,607	36,294	96.5%
3. その他医業収入	2,553	2,461	96.4%
II 変動費	63,513	68,159	107.3%
1. 医薬品・診療材料費	54,239	59,151	109.1%
2. 検査委託費	9,274	9,008	97.1%
III 限界利益	235,157	243,221	103.4%
IV 医業費用	144,319	155,448	107.7%
1. 人件費	81,346	84,949	104.4%
2. その他固定費	62,973	70,499	112.0%
減価償却費	11,252	10,844	96.4%
地代・家賃	14,531	14,502	99.8%
研究研修費	933	609	65.3%
保険料	6,829	6,544	95.8%
接待交際費	1,787	1,939	108.5%
その他経費	27,641	36,061	130.5%
V 医業利益	90,838	87,773	96.6%

2 | 収益性の傾向

収入上位診療所の2024年経営実績は、増収減益でした。収入上位診療所の医業収支の黒字診療所の割合は82.3%で、全体での75.6%という数値と比べ、黒字割合が高い結果となりました。

医業収入は全診療所データでは前年対比0.7%の増加でしたが、収入上位診療所では同4.3%の増加となっています。内訳を見ると、保険診療収入が同5.5%の増加、保険外診療収入は3.5%の減少、その他医業収入は前年対比で3.6%の減少となっています。

変動費は前年対比7.3%の増加、限界利益は同3.4%の増加となりました。医業費用は、人件費が4.4%の増加となっており、その他固定費は同12.0%の増加でした。

■限界利益・医業利益

(単位：千円)

	2023年	2024年	前年対比
限界利益	235,157	243,221	103.4%
医業利益	90,838	87,773	96.6%

● 医業収入は前年対比4.3%増加し、金額にして12,710千円の増加

内訳をみると、保険診療収入が前年対比5.5%の増加、保険外診療収入は同3.5%の減少、その他医業収入は同3.6%の減少となりました。

● 変動費は、前年対比7.3%増加し、金額では4,646千円の増加

内訳をみると、医薬品・診療材料費は、前年対比9.1%の増加となり、検査委託費は同2.9%の減少となりました。

● 医業費用は前年対比7.7%増加し、金額では11,129千円の増加

その内訳は、人件費が前年対比4.4%の増加で、金額にして3,603千円の増加、その他固定費は同12.0%、金額にして7,526千円の増加となりました。

● 医業利益は前年対比3.4%の減少、金額にして3,065千円の減少

3 | 医業収入の傾向

(1) 医業収入前年対比

(単位：千円)

	2023年	2024年	前年対比
医業収入合計	298,670	311,380	104.3%
保険診療収入	258,510	272,625	105.5%
保険外診療収入	37,607	36,294	96.5%
その他医業収入	2,553	2,461	96.4%

(2) 医業収入分析 (医業収入上位20%)

● 医業収入は311,380千円で、前年対比4.3%の増加、金額にして12,710千円の増加となりました。

● 医業収入の内訳は、保険診療収入が272,625千円で前年対比5.5%の増加、保険外診療収入は36,294千円で同3.5%の減少、その他医業収入は2,461千円で同3.6%の減少となりました。

4 | 医業費用の傾向

(1) 医業費用前年対比

医業費用の実績は以下のとおりです。変動費合計は前年対比7.3%の増加となり、人件費は同4.4%増加し、その他固定費は同12.0%の増加となっています。なお、人件費の取り扱いとは前述の通りで、役員報酬の母数は67件、専従者給与の母数は9件となります。

① 変動費（医薬品・診療材料費・検査委託費）（単位：千円）

	2023年	2024年	前年対比
変動費合計	63,513	68,159	107.3%
変動費率	21.3%	21.9%	—
医薬品・診療材料費	54,239	59,151	109.1%
検査委託費	9,274	9,008	97.1%

② 人件費・役員報酬（単位：千円）

	2023年	2024年	前年対比
人件費合計	81,346	84,949	104.4%
（参考）役員報酬	62,700	64,179	102.4%
（参考）専従者給与	6,721	6,739	100.3%

③ その他医業費用（単位：千円）

	2023年	2024年	前年対比
その他固定費合計	62,973	70,499	112.0%
減価償却費	11,252	10,844	96.4%
地代・家賃	14,531	14,502	99.8%
研究研修費	933	609	65.3%
保険料	6,829	6,544	95.8%
接待交際費	1,787	1,939	108.5%
その他経費	27,641	36,061	130.5%

(2) 医業費用の傾向

● 変動費

2024年收入上位平均は68,159千円で、前年対比7.3%の増加となりました。

医薬品・診療材料費は59,151千円で、前年対比9.1%の増加、検査委託費は9,008千円で、前年対比2.9%の減少となりました。

● 人件費

2024年收入上位平均は84,949千円（役員報酬等を除く）で、前年対比4.4%の増加となりました。

役員報酬の平均は64,179千円で、前年対比2.4%の増加となっています。また、専従者給与の平均は6,739千円で、前年対比0.3%の増加となっています。

● その他固定費

その他固定費の平均は70,499千円で、前年対比12.0%の増加となりました。

3 | 2024年 診療科目別経営実績

1 | 診療科目別経営実績の概要

本分析では、無床診療所300件（医療法人203件、個人開業97件）の決算データから診療科目別に抽出し、それぞれの平均値を算出しました。

なお、抽出した診療科目は、内科、小児科、心療内科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、泌尿器科で、第1章のデータ同様、人件費から役員報酬と専従者給与は除いています。また、参考として、各診療科目上位20%のデータを記載しています。

■各データのサンプル数

●内科	149件（医療法人	53件、個人開業	96件）
●小児科	39件（医療法人	9件、個人開業	30件）
●心療内科	16件（医療法人	7件、個人開業	9件）
●整形外科	47件（医療法人	10件、個人開業	37件）
●皮膚科	30件（医療法人	7件、個人開業	23件）
●耳鼻咽喉科	38件（医療法人	11件、個人開業	27件）
●眼科	23件（医療法人	6件、個人開業	17件）
●泌尿器科	9件（医療法人	3件、個人開業	6件）

注）上表の診療科に該当しない診療所もあり、無床診療所数とサンプル数は一致しない

個別データは、次ページ以降に掲載しています。診療科目別に集計した主要科目別数値は以下のとおりです。

■2024年 診療科目別主要データ

（単位：千円）

	内科	小児科	心療内科	整形外科	皮膚科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科
医業収入	122,092	152,220	96,837	151,902	168,277	106,643	145,989	244,464
変動費	20,604	39,381	6,855	22,309	28,082	8,303	26,175	42,174
限界利益	101,488	112,839	89,982	129,593	140,195	98,340	119,814	202,290
医業費用	47,116	54,605	35,453	84,105	93,165	41,770	69,254	149,933
うち人件費	26,804	28,801	25,874	48,776	54,188	24,666	35,953	95,971
医業利益	54,372	58,234	54,529	45,488	47,030	56,570	50,560	52,357
参考： 役員報酬	37,186	38,157	39,509	36,236	33,624	38,462	40,094	51,234

2 | 診療科目別経営実績結果

(1)内科診療所

内科診療所は増収減益を示し、医業収入は122,092千円で、前年対比3.2%の増加となっています。変動費は同4.3%の増加、医業費用は同10.5%の増加となりました。結果として医業利益は54,372千円で同2.7%の減少となりました。

なお、母数53件による役員報酬は、2024年平均で37,186千円となっています。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年		
		内科全体	前年対比	上位20%
I 医業収入	118,267	122,092	103.2%	246,854
1. 保険診療収入	102,512	107,770	105.1%	225,931
2. 保険外診療収入	13,789	12,466	90.4%	18,694
3. その他医業収入	1,966	1,856	94.4%	2,229
II 変動費	19,762	20,604	104.3%	41,764
1. 医薬品・診療材料費	14,989	16,092	107.4%	32,084
2. 検査委託費	4,773	4,512	94.5%	9,680
III 限界利益	98,505	101,488	103.0%	205,090
IV 医業費用	42,651	47,116	110.5%	108,380
1. 人件費	25,987	26,804	103.1%	56,382
2. その他固定費	16,664	20,312	121.9%	51,998
減価償却費	5,369	5,234	97.5%	6,846
地代・家賃	5,669	5,626	99.2%	7,432
研究研修費	213	193	90.6%	278
保険料	2,831	2,811	99.3%	5,980
接待交際費	975	1,057	108.4%	1,656
その他経費	1,607	5,391	335.5%	29,806
V 医業利益	55,854	54,372	97.3%	96,710

(2)小児科診療所

小児科診療所は減収減益を示し、医業収入は152,220千円で、前年対比4.9%の減少となっています。変動費は同3.5%の増加、医業費用は同9.3%の増加となりました。結果として医業利益は58,234千円となり、同19.1%の減少となりました。

なお、母数9件による役員報酬は、2024年平均で38,157千円となっています。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年		
		小児科全体	前年対比	上位20%
I 医業収入	160,001	152,220	95.1%	260,733
1. 保険診療収入	114,095	109,014	95.5%	186,628
2. 保険外診療収入	42,137	39,701	94.2%	73,870
3. その他医業収入	3,769	3,505	93.0%	235
II 変動費	38,054	39,381	103.5%	88,860
1. 医薬品・診療材料費	36,180	37,947	104.9%	86,252
2. 検査委託費	1,874	1,434	76.5%	2,608
III 限界利益	121,947	112,839	92.5%	171,873
IV 医業費用	49,972	54,605	109.3%	79,056
1. 人件費	26,741	28,801	107.7%	39,788
2. その他固定費	23,231	25,804	111.1%	39,268
減価償却費	3,779	3,921	103.8%	4,824
地代・家賃	6,138	6,224	101.4%	7,424
研究研修費	261	221	84.7%	650
保険料	2,582	2,782	107.7%	3,185
接待交際費	1,016	1,025	100.9%	1,746
その他経費	9,455	11,631	123.0%	21,439
V 医業利益	71,975	58,234	80.9%	92,817

(3)心療内科診療所

心療内科診療所は減収減益を示し、医業収入は96,837千円で、前年対比2.9%の減少となっています。変動費は同2.5%の減少、医業費用は同0.5%の増加となりました。結果として医業利益は54,529千円で同5.1%の減少となりました。

なお、母数7件による役員報酬は、2024年平均で39,509千円となっています。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年		
		心療内科全体	前年対比	上位20%
I 医業収入	99,763	96,837	97.1%	226,374
1. 保険診療収入	92,272	90,291	97.9%	220,671
2. 保険外診療収入	5,225	4,535	86.8%	5,130
3. その他医業収入	2,266	2,011	88.7%	573
II 変動費	7,030	6,855	97.5%	24,109
1. 医薬品・診療材料費	6,158	5,919	96.1%	23,011
2. 検査委託費	872	936	107.3%	1,098
III 限界利益	92,733	89,982	97.0%	202,265
IV 医業費用	35,277	35,453	100.5%	98,900
1. 人件費	26,241	25,874	98.6%	73,436
2. その他固定費	9,036	9,579	106.0%	25,464
減価償却費	2,842	3,476	122.3%	3,544
地代・家賃	2,164	1,879	86.8%	12,138
研究研修費	244	266	109.0%	611
保険料	2,136	2,183	102.2%	6,227
接待交際費	835	1,028	123.1%	1,839
その他経費	815	747	91.7%	1,105
V 医業利益	57,456	54,529	94.9%	103,365

(4) 整形外科診療所

整形外科診療所は増収増益を示し、医業収入は151,902千円で、前年対比1.8%の増加となっています。変動費は同1.4%の減少、医業費用は同率となりました。結果として医業利益は45,488千円で同7.0%の増加となりました。

なお、母数10件による役員報酬は、2024年平均で36,236千円となっています。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年		
		整形外科全体	前年対比	上位20%
I 医業収入	149,248	151,902	101.8%	314,401
1. 保険診療収入	116,254	120,592	103.7%	289,601
2. 保険外診療収入	31,432	29,578	94.1%	20,577
3. その他医業収入	1,562	1,732	110.9%	4,223
II 変動費	22,619	22,309	98.6%	47,160
1. 医薬品・診療材料費	20,438	20,164	98.7%	43,569
2. 検査委託費	2,181	2,145	98.3%	3,591
III 限界利益	126,629	129,593	102.3%	267,241
IV 医業費用	84,119	84,105	100.0%	184,946
1. 人件費	48,567	48,776	100.4%	98,203
2. その他固定費	35,552	35,329	99.4%	86,743
減価償却費	8,027	8,048	100.3%	15,196
地代・家賃	9,898	9,602	97.0%	18,795
研究研修費	215	238	110.7%	569
保険料	4,403	3,987	90.6%	7,525
接待交際費	1,108	1,281	115.6%	3,224
その他経費	11,901	12,173	102.3%	41,434
V 医業利益	42,510	45,488	107.0%	82,295

(5)皮膚科診療所

皮膚科診療所は増収増益を示し、医業収入は168,277千円で、前年対比8.1%の増加となっています。変動費は同20.9%の増加、医業費用は同3.9%の増加となりました。結果として医業利益は47,030千円で同10.2%の増加となりました。

なお、母数7件による役員報酬は、2024年平均で33,624千円となっています。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年		
		皮膚科全体	前年対比	上位20%
I 医業収入	155,618	168,277	108.1%	504,255
1. 保険診療収入	140,327	151,514	108.0%	451,974
2. 保険外診療収入	14,678	16,030	109.2%	51,853
3. その他医業収入	613	733	119.6%	428
II 変動費	23,234	28,082	120.9%	113,278
1. 医薬品・診療材料費	20,747	25,677	123.8%	105,861
2. 検査委託費	2,487	2,405	96.7%	7,417
III 限界利益	132,384	140,195	105.9%	390,977
IV 医業費用	89,707	93,165	103.9%	311,175
1. 人件費	60,979	54,188	88.9%	183,348
2. その他固定費	28,728	38,977	135.7%	127,827
減価償却費	5,857	6,516	111.3%	15,845
地代・家賃	12,591	12,762	101.4%	40,530
研究研修費	156	141	90.4%	170
保険料	4,383	4,224	96.4%	12,471
接待交際費	1,333	1,336	100.2%	2,988
その他経費	4,408	13,998	317.6%	55,823
V 医業利益	42,677	47,030	110.2%	79,802

(6)耳鼻咽喉科診療所

耳鼻咽喉科診療所は増収増益を示し、医業収入は106,643千円で、前年対比2.8%の増加となっています。変動費は同4.3%の増加、医業費用は同0.4%の増加となりました。結果として医業利益は56,570千円で同4.3%の増加となりました。

なお、母数11件による役員報酬は、2024年平均で38,462千円となっています。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年		
		耳鼻咽喉科全体	前年対比	上位20%
I 医業収入	103,776	106,643	102.8%	201,878
1. 保険診療収入	99,922	103,365	103.4%	195,401
2. 保険外診療収入	3,512	3,023	86.1%	5,949
3. その他医業収入	342	255	74.6%	528
II 変動費	7,957	8,303	104.3%	17,555
1. 医薬品・診療材料費	6,037	6,460	107.0%	13,127
2. 検査委託費	1,920	1,843	96.0%	4,428
III 限界利益	95,819	98,340	102.6%	184,323
IV 医業費用	41,595	41,770	100.4%	84,763
1. 人件費	23,925	24,666	103.1%	47,883
2. その他固定費	17,670	17,104	96.8%	36,880
減価償却費	5,290	4,719	89.2%	7,300
地代・家賃	6,345	6,703	105.6%	10,047
研究研修費	154	171	111.0%	249
保険料	2,300	2,450	106.5%	6,256
接待交際費	965	1,096	113.6%	1,684
その他経費	2,616	1,965	75.1%	11,344
V 医業利益	54,224	56,570	104.3%	99,560

(7)眼科診療所

眼科診療所は増収減益を示し、医業収入は145,989千円で、前年対比0.7%の増加となっています。変動費は同4.4%の増加、医業費用は同2.9%の増加となりました。結果として医業利益は50,560千円で同3.9%の減少となりました。

なお、母数6件による役員報酬は、2024年平均で40,094千円となっています。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年		
		眼科全体	前年対比	上位20%
I 医業収入	144,957	145,989	100.7%	273,875
1. 保険診療収入	140,165	141,895	101.2%	266,631
2. 保険外診療収入	2,088	2,210	105.8%	7,096
3. その他医業収入	2,704	1,884	69.7%	148
II 変動費	25,080	26,175	104.4%	58,562
1. 医薬品・診療材料費	24,531	25,642	104.5%	57,667
2. 検査委託費	549	533	97.1%	895
III 限界利益	119,877	119,814	99.9%	215,313
IV 医業費用	67,291	69,254	102.9%	162,565
1. 人件費	35,090	35,953	102.5%	78,079
2. その他固定費	32,201	33,301	103.4%	84,486
減価償却費	8,741	8,966	102.6%	14,756
地代・家賃	9,749	9,810	100.6%	16,964
研究研修費	446	490	109.9%	1,929
保険料	2,195	2,341	106.7%	5,453
接待交際費	1,268	1,430	112.8%	3,297
その他経費	9,802	10,264	104.7%	42,087
V 医業利益	52,586	50,560	96.1%	52,748

(8) 泌尿器科診療所

泌尿器科診療所は減収減益を示し、医業収入は244,464千円で、前年対比4.9%の減少となっています。変動費は同0.7%の減少、医業費用は同1.9%の減少となりました。結果として医業利益は52,357千円で同15.3%の減少となりました。

なお、母数3件による役員報酬は、2024年平均で51,234千円となっています。

■2024年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2023年	2024年		
		泌尿器科	前年対比	上位20%
I 医業収入	257,071	244,464	95.1%	686,052
1. 保険診療収入	244,879	232,876	95.1%	671,576
2. 保険外診療収入	11,869	11,338	95.5%	13,987
3. その他医業収入	323	250	77.4%	489
II 変動費	42,476	42,174	99.3%	127,200
1. 医薬品・診療材料費	36,056	36,342	100.8%	122,611
2. 検査委託費	6,420	5,832	90.8%	4,589
III 限界利益	214,595	202,290	94.3%	558,852
IV 医業費用	152,797	149,933	98.1%	489,328
1. 人件費	98,916	95,971	97.0%	343,106
2. その他固定費	53,881	53,962	100.2%	146,222
減価償却費	12,112	8,226	67.9%	24,880
地代・家賃	13,677	12,956	94.7%	19,917
研究研修費	4,156	1,377	33.1%	6,072
保険料	8,048	6,895	85.7%	21,969
接待交際費	797	826	103.6%	1,070
その他経費	15,091	23,682	156.9%	72,314
V 医業利益	61,798	52,357	84.7%	69,524

4 | 2024年 医療法人経営指標分析結果

1 | 2024年医療法人経営指標分析結果

本章では、医療法人立無床診療所の273件を対象として、貸借対照表の数値を抽出し、経営指標を算出しました。

分析は、収益性、生産性、安全性、成長性の4つの視点で行っています。

■2024年 比較貸借対照表 医療法人立無床診療所平均

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
	2023年	2024年		2023年	2024年
【流動資産】	97,846	96,227	【流動負債】	17,386	16,409
現金・預金	68,554	64,489	買掛金	3,605	3,653
医業未収金	21,093	19,615	その他	13,781	12,756
その他	8,199	12,123	【固定負債】	37,256	34,825
【固定資産】	74,522	78,256	長期借入金	30,837	29,145
【有形固定資産】	35,543	35,986	その他	6,419	5,680
医療用機器備品	2,950	3,174			
工具器具備品	4,370	3,984			
その他	28,223	28,828	負債合計	54,642	51,234
【無形固定資産】	6,426	7,177	純資産の部		
ソフトウェア	568	621		2023年	2024年
その他	5,858	6,556	【出資金】	8,705	8,113
【その他の資産】	32,553	35,093	【利益剰余金等】	109,021	115,136
保険積立金	25,658	27,647			
その他	6,895	7,446	資本合計	117,726	123,249
資産合計	172,368	174,483	負債・純資産合計	172,368	174,483

(注) 当期純利益は法人税等控除後の数値としています。

経営分析に必要となる主要損益数値は次のとおりです。なお職員数については平均値を算出し、10名で計算しています。

■2024年 比較損益計算書 医療法人立無床診療所平均

(単位：千円)

	2023年	2024年	前年対比
医業収入計	158,367	156,298	98.7%
限界利益	132,657	129,971	98.0%
職員給与費計	81,312	82,511	101.5%
医業利益	11,356	7,353	64.7%
経常利益	15,190	11,458	75.4%

2 | 収益性分析 前年対比

		2023年	2024年	増減
収益性	総資本経常利益率	8.8%	6.6%	▲2.2%
	医業収入医業利益率	7.2%	4.7%	▲2.5%
	医業収入経常利益率	9.6%	7.3%	▲2.3%
	総資本回転率	0.9回	0.9回	—

■指標計算式

指標名	目的	計算式
総資本経常利益率	資本を使ってどれだけ効率的に利益を上げたかを見る指標	経常利益÷総資本×100
医業収入医業利益率	医業活動における利益を医業収入で除した指標	医業利益÷医業収入×100
医業収入経常利益率	医業利益に医業外損益を加えた経常利益を医業収入で除した指標	経常利益÷医業収入×100
総資本回転率	資本の何倍の医業収入があるかを見る指標	医業収入÷総資本

■収益性分析コメント

●総資本経常利益率

2024年の実績は6.6%で、前年より2.2%減少しています。

●医業収入医業利益率

2024年の医業収入医業利益率は4.7%で、前年対比2.5%の減少となりました。

●医業収入経常利益率

2024年の医業収入経常利益率は7.3%で、前年対比2.3%の減少となりました。

●総資本回転率

総資本回転率は前年実績と同水準であり、回転率に変化はありませんでした。

3 | 生産性分析 前年対比

		2023年	2024年	増減
生産性	限界利益率	83.8%	83.2%	▲0.6%
	1人当たり医業収入/月（千円）	1,320	1,302	-17
	1人当たり限界利益/月（千円）	1,105	1,083	-22
	1人当たり人件費/月（千円）	678	688	10
	労働分配率	61.0%	63.0%	2.0%

■指標計算式

指標名	目的	計算式
限界利益率	医業収入から変動費を控除した限界利益の医業収入に対する比率	$\text{限界利益} \div \text{医業収入} \times 100$
一人当たり 医業収入/月	一人当たりの医業収入の効率を見る	$(\text{医業収入} \div \text{職員数}) \div 12 \text{ヶ月}$
一人当たり 限界利益/月	一人当たりの限界利益創出力を見る指標、労働生産性ともいう	$(\text{限界利益} \div \text{職員数}) \div 12 \text{ヶ月}$
一人当たり 人件費/月	一人当たりの総額人件費（社会保険料等の事業所負担も含めたもの）を見る	$(\text{総額人件費} \div \text{職員数}) \div 12 \text{ヶ月}$
労働分配率	限界利益に占める人件費の割合を見る	$\text{総額人件費} \div \text{限界利益} \times 100$

■生産性分析コメント

●限界利益率

前年よりも0.6%の減少、医業収入よりも変動費の伸び率の方が上回っている状況です。

●一人当たり医業収入／月、一人当たり限界利益／月

一人当たり医業収入／月は1,302千円で、前年とほぼ横ばいとなっています。

●一人当たり人件費／月

一人当たり人件費／月は688千円で、前年とほぼ変わらない結果となりました。

●労働分配率

労働分配率は、63.0%で、前年より2.0%増加しています。

4 | 安全性分析 前年対比

		2023年	2024年	増減
安全性	流動比率	562.8%	586.4%	23.6%
	当座比率	515.6%	512.5%	▲3.1%
	固定比率	63.3%	63.5%	0.2%
	固定長期適合率	48.1%	49.5%	1.4%
	自己資本比率	68.3%	70.6%	2.3%

■指標計算式

指標名	目的	計算式
流動比率	短期的な債務返済能力を見る	$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100$
当座比率	流動資産の中で特に換金性の高い当座資産による短期返済能力を見る	$\text{当座資産} \div \text{流動負債} \times 100$
固定比率	固定資産が自己資本でどれだけ調達できているかを見る	$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100$
固定長期適合率	固定資産が自己資本と固定負債でどれだけ調達できているかを見る	$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{固定負債}) \times 100$
自己資本比率	総資産に占める自己資本（純資産）の割合を見る	$\text{自己資本} \div \text{総資産} \times 100$

■安全性分析コメント

●流動比率・当座比率

流動比率は前年対比23.6%の増加で、586.4%と短期的な債務返済能力は高いといえます。
当座比率は同3.1%減少し、512.5%となっています。

●固定比率

前年対比0.2%の増加となっています。固定資産合計は増加していますが、同様に利益剰余金等も増加したことが一つの要因と考えられます。

●固定長期適合率

前年対比1.4%の増加となっています。固定負債は減少しましたが、利益剰余金等が増加したことが一つの要因と考えられます。

●自己資本比率

前年対比2.3%増加し、70.6%となっています。利益剰余金等も増加していますが、流動負債、固定負債がどちらも減少していることが自己資本比率の増加につながっています。

5 | 成長性分析 前年対比

		2023年	2024年
成長性	医業収入増加率	2.2%	▲1.3%
	限界利益増加率	2.8%	▲2.0%
	医業利益増加率	▲1.1%	▲35.3%
	経常利益増加率	▲22.1%	▲24.6%
	自己資本増加率	9.7%	4.7%

■成長性分析コメント

2024年は経常利益と本業での利益を表す医業利益が減少しました。また、医業収入についても2023年と比較し減少となりました。

2024年は診療報酬改定の影響により収益が減少し、さらに物価高騰の影響などにより、医業費用の増加も見込まれたことが利益増加の妨げになったと考えられます。

※本文中、各表の金額は表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。